

# 5年連続目標額達成 4,370,631円

第5回赤い羽根共同募金チャリティーカラオケ歌合戦&お楽しみ抽選会



少子高齢化の進行と長期化する社会経済の低迷で福祉ニーズも多様化している現在、地域社会を担う社協は、支えを必要とする住民のために、町民の「福祉の心」を大事に「地域の福祉力」を一層高める様に、行政・町内会・民生委員や福祉団体等と連携を図り、町民の福祉ニーズに応えていくよう努力をしてまいります。

町民の皆様におかれましては、ご家族お揃いでお健やかに新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。 皆さまには、常日頃から地域福祉に対し深い関心とご理解を賜り、また、ご協力をいただき心から感謝申し上げます。

赤い羽根共同募金は社協会員会費と共に地域福祉活動を支える財源として活用されます。今年も地域福祉活動推進の財源確保のため、社協会員会費や共同募金等の協力をよろしくお願い申し上げます。

町民の皆様におかれましては、ご家族お揃いでお健やかに新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。 皆さまには、常日頃から地域福祉に対し深い関心とご理解を賜り、また、ご協力をいたまき心から感謝申し上げます。

赤い羽根共同募金では、皆様のご協力のおかげをもちまして、5年連続で目標額を達成することができます。心より厚く御礼申し上げます。

これもひとえに、町内会・民生委員や地元企業をはじめ各団体のご協力、ご努力の賜物と厚く御礼申し上げます。



社会福祉法人  
七飯町社会福祉協議会  
会長 大竹 幸次郎

一  
社  
協  
一  
ス

No. 54

発行/  
平成24年2月1日  
編集/  
七飯町社会福祉協議会  
七飯町本町4丁目8-1  
七飯町地域センター内  
TEL 65-2067  
ホームページ  
<http://www.nanae-shakyo.com/>

「一人ひとりの  
福祉の心から、  
やさしい町へ」

運動は、10月1日から12月31日まで行われ、皆様のご支援により、目標の400万円を大幅にこえる募金が集まりました。昨年は東日本大震災や新燃岳噴火、台風等自然災害の多い年でした。これらの多くの被災された方々への思いが皆様から寄せられた募金となつたと感じております。

皆様からの募金は一旦北海道共同募金会に集められ、約6割が七飯町に助成されて、七飯町の高齢者福祉、体の不自由な方々の社会参加、在宅福祉サービスの拡充、青少年の育成活動やボランティア活動など、地域における福祉活動に使われています。また、全国で集められた「赤い羽根共同募金総額」から、毎年3%を「災害等準備金」として3年間積立てられ、今回のような被災地での災害ボランティアセンターの立上げ、活動費等に使われます。

これからも赤い羽根共同募金運動への暖かいご理解とご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げ、お礼とさせていただきます。

## 平成23年赤い羽根共同募金実績

(単位:円)

戸別募金(訪問募金・封筒等)	2,779,314
街頭募金(役場・大沼公園等)	137,297 (14件)
法人募金(企業等)	941,000 (187件)
学校募金	67,962 (10校)
職域募金(役場等従業員を対象)	44,387 (3件)
興行募金(カラオケ等)	225,793 (3件)
募金箱	105,486 (29件)
その他(窓口対応等)	69,392
総額	4,370,631

## 募金箱設置箇所

望ヶ丘医院、(株)中川石油、新函館農業協同組合大中山支店・七飯支店・大沼支店、富原商店、そば処ふでむら大中山店、大中山出張所、大中山コモン、大沼国際交流プラザ、セブンイレブン大沼店、大沼出張所、大沼婦人会館、アップル温泉、好日園、フェニックスコート、あかまつ調剤薬局、ハセガワストア、七飯町役場、七飯郵便局、セブンイレブン渡島七飯店、ゆうひの館、あかまつの里ななえ、ななえ新病院、つぼ八ななえ店、ダイニングカラオケ・トマト、函館信用金庫七飯支店、(株)ツルハドラッグ七飯店、七飯町社会福祉協議会



大沼グレートラン



函館信用金庫七飯支店前



軍川小学校



峠下小学校

## カラオケ歌合戦&お楽しみ抽選会

### 赤い羽根共同募金へ 204,102円

●総勢/598名 ●売上/268,594円 ●諸経費/64,492円

第5回カラオケ歌合戦&お楽しみ抽選会を12月17日(土)午後1時から文化センターパイオニアホールで出場者15組が歌や踊りを披露しました。赤い羽根の協力を呼びかけると共に出場者と来場者が楽しめるイベントとして開催しました。

出場者を2つに分け、前半の上位3組と後半の上位3組の計6組が決勝に進み優勝を決めます。審査員は会場にいらしたすべての方々です。今回の優勝者は夫婦絶唱(北島三郎)を歌われた、丹野義光(上軍川)さんでした。

また、お楽しみ抽選会では、74社218個の景品を、地元企業より協力いただき、イベント中4回の抽選会が行われ、当選結果に一喜一憂するなど、多くの来場者が楽しまれ、盛会のもと終了しました。本当にありがとうございました。



優勝  
丹野 義光さん  
曲目/夫婦絶唱(北島三郎)



準優勝  
ベンジャミン・ホーランド・ミリンさん  
曲目/ジョージ・オーソン・マイ・マインド(レイ・チャールズ)



3位  
前川 洋子さん  
曲目/祝いしぐれ(松前ひろ子)



会長特別賞  
七小野球スポーツ少年団さん  
曲目/マツケンサンバII(松前ひろ子)



町長特別賞  
横山 早羅さん  
曲目/ベストフレンド(西野カナ)

**赤い羽根共同募金  
ご協力ありがとうございます**



個人・団体・企業5,000円以上の方を掲載しました。

順不同。敬稱略。

● 団體・企業

大山竹人

戸別募金にご協力いただき  
いた奉仕団体・奉仕員の皆  
様ありがとうございました。

# 第5回 赤い羽根共同募金チャリティー

#### ◆景品などでご協力いただいた企業紹介(敬称略)

ご協力ありがとうございました。

## 地域要援護者支え合い事業

住み慣れた町で、安心して暮らせるように、孤独死や閉じこもりを予防するために取り組んでいたたく地域要援護者支え合い事業は47の町内会からの申請がありました。

この支え合い事業は開始した平成21年度では35町内会でしたが今年度は12町内会が増えて47町内会になりました。

これは地域の皆様がお互いに助け合って、強い絆を築きあげていこうということのあらわれではないでしょうか

特に多く申請されている活動として福祉活動の地域での景観づくり運動（37町内会）、見守り活動のひとり暮らしの高齢者の安否確認運動（35町内会）、福祉活動の高齢者宅の除雪活動、啓発・広報活動の地域ごとの福祉だよりの発刊（各32町内会）が挙げられます。今年度より新たに追加された福祉活動の入浴・外出支援も17の町内会が活動しています。

今回写真を提供していただいた本町町内会では春と秋に清掃活動をされています。この活動は、皆さんのが顔を合わせるいい機会になつているとの事でした。今年の春の清掃は少し肌寒い日でしたが、好天に恵まれ絶好の清

掃日よりでした。明るい雰囲気の中、皆さんで役割を分担し協力をして町を綺麗にしました。社会福祉協議会ではこれからも地域のみなさんと共に住み続けたいまちづくりを目指して、支援をしていきたいと思います。

### 地域要援護者支え合い事業申請の移り変わり

平成21年度 35町内会

平成22年度 39町内会

平成23年度 47町内会



除雪の様子

### 支え合い事業で除雪サービス

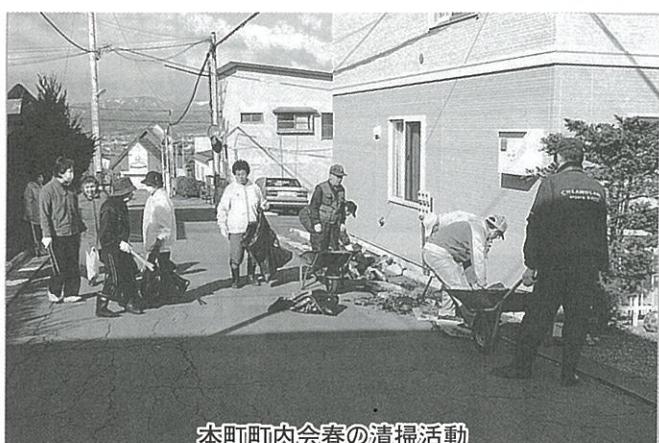
毎年冬になるとこの社協にも除雪についての相談が多くなります。相談件数も年々増えつつあり、今年度は169人の方が支え合い

事業を通じて除雪を希望されており

ます。有志によつての除雪や、障がい者施設に委託など各

今年度の申込みは締め切りまし

たが、来年度は更に台数が増える予定ですので、ご検討されてみてはいかがでしょうか？



本町町内会春の清掃活動



緑町町内会ふれあい広場

## 単身高齢者交流会 3地区にわかれて開催

地域要援護者支え合い事業の一環として11月17日、24日、25日、単身高齢者の方を対象とし、大沼、本町、大中山の3地区にわかれ、交流会を開催しました。

単身高齢者交流会も今年で3回目となりました。1年振りに逢つ方、初めての方と沢山の方に参加していただきました。

行きの車の中で、昨年参加された方より「去年教えてもらった体操を毎日続けていたら腕が今まであがるようになつて大変良かった」と嬉しいお言葉をいただきました。

制限時間を設けて行われた為みなさん苦戦されていましたが、答え合わせの時には珍回答に笑いもおきていました。

その後の懇親会では参加された方同士で交流を深め、午後からの交流会では体を使いつつも脳の活性化につながるゲームや体操で会場は笑いに包まれていました。

帰りのバスの中では「楽しかったね。また来年も楽しみにしているよ」といった声が聞こえていました。



本町地区



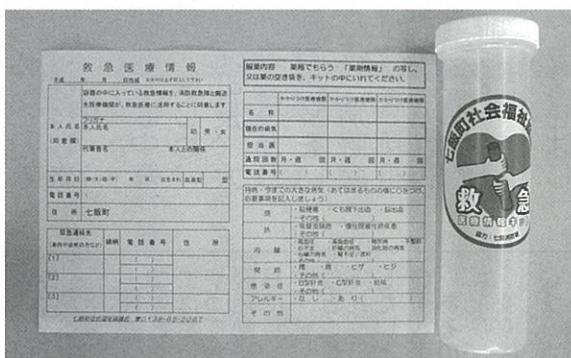
大中山地区



大沼地区

## 救急医療情報キット 【命のバトン】

### 救急医療情報シートの 更新をお願いします。



地域の皆様より好評をいただいている命のバトンも配布を開始してから1年以上経ちました。最初に記入してから現まで1年間で情報がございましたら救急医療情報シートの内容を新規に書き直していただく必要があります。用紙は社協にござりますのでご連絡ください。

お問い合わせ先  
65-12067 地域福祉推進課 本間まで

## はじめました



社会福祉協議会では任天堂のゲーム機Wiiの貸出しをはじめました。高齢者の方の介護予防や認知症予防に是非ご利用ください。

また、お子様との世代間交流などにご利用されてみてはいかがでしょうか？

なお、貸出しあり内会、ボランティア団体等で個人への貸出しありしております。

### 貸出し内容

- Wii本体、
- コントローラー4本、
- ソフト2本

(Wiiパーティ、Wiiリモコンプラス バラエティ)

## ボランティアグループあすなろ会

# 結成20周年記念式典



平成23年11月19日  
(土) 大中山コモン  
において、七飯町大  
中山ボランティアグ  
ループあすなろ会(会長 清野弘  
子)の結成20周年記念式典が開催  
されました。

道新ボランティア奨励賞も受賞  
し、清野会長は「20年間様々な事  
がありました。が、私達の活動が認  
めていただけて、本当に嬉しく思  
い、この事は会員一同にとつて大  
きな励みになつたものと思ってお  
ります。」と振り返り、これから



の事についても「会員の年齢が高  
くなっているのも実情ですので、子  
育てが終わって時間に余裕のある  
若い方々や中高生を対象にボラン  
ティア精

神について啓発活  
動を進め、この会と発展  
を図つていくこと  
できれば



と考えております」と挨拶しま  
した。

皆さんは「ボランティアセンター」を  
ご存知ですか?



目の不自由な方にも等しく情報を届けたい。読書のよろこびを知つてほしいと願つてほしいう活動内容は町の広報誌・議会だより・  
ひだまりの家、藤城文化祭等で外出の不自由な利用者との春の化して郵送する事。他に盲学校、  
社協ニュース・小説等をテープ化して郵送する事。他に盲学校、  
ひだまりの家、藤城文化祭等で外出の不自由な利用者との春の  
読み聞かせも続けています。

会食交流会、秋の朗読会も楽し  
みのひとつです。小説等のテープ・CDも24  
冊分できました。この会の活動を理解しステー  
プを聞いて下さる方はいらっしゃいませんか。  
希望者には貸し出し、広く意見を聞きたいと思  
います。地域センター2階にあゆみ手作りの食事も余興の  
ミニジカル「猿かに合戦」も大変すばらしく、これで終  
わってしまうのが本当に残念。その声が沢山聞かれました。  
本当にありがとうございました。

これまで21年間の間、高齢者の食事やたくさんの笑い顔をつくってきたボランティアサークル  
みどり会(会長 田本慶子)は平成23年末をもつてその幕を閉じることになりました。サークルの高齢化と、後を繼ぐ若手会員の加入がなかなかえられず、惜しまれながら12月9日に最後の「クリスマスお楽しみ会」が行なわれました。

A 3 ボランティアセンターって何ですか?  
Q 3 ボランティアって何ですか?  
A 3 ボランティアセンターにはボランティア連絡協議会に活動している団体が8団体、そして個人ボランティア登録の方が36人あります。個人ボランティア登録の方は、団体に与ざず、依頼を受けた時に活動するボランティアさんです。

A 4 ボランティアセンターって難しい事とかするのですか。  
Q 4 ボランティアって難しい事

A 4 ボランティアには簡単なお手伝い程度で専門的な知識や経験は必要ありません。活動内容の一例を紹介します。

O クリーンボランティアIN大沼  
O 外出移動ボランティア  
O 運転ボランティア  
O 10人乗りのワゴン車の運転(普通免許でOK)

お問い合わせ先  
ボランティアセンター 成田まで  
☎ 65-4903

## 「七飯町朗読ボランティア、あゆみの会」からのお知らせ

### 21年間ありがとうございました ボランティアサークルみどり会

町の広報誌・議会だより・  
ひだまりの家、藤城文化祭等で外出の不自由な利用者との春の読み聞かせも続けています。



最近よく雑誌やテレビで目にする「ボランティアセンター」、3・11の後にはボランティアセンターが地方からやつてきたボランティアさんと共に復興活動を行いました。等のニュースを耳にした事があるかと思います。一体、七飯のボランティアセンターはどこにあつて何をする場所なのか。そんな疑問に今回Q&A方式でお答えしたいと思います。

Q 1 ボランティアセンターはどこにあるの?

A 1 七飯町地域センター内の社会福祉協議会の中になります。

Q 2 ボランティアセンターは何をする場所なの?

A 2 普段は、個人ボランティアさんの登録・活動中の事故やけが等に備えたボランティア保険の加入促進・団体・サークル等のボランティア活動の紹介・連絡調整等を行っています。災害時にはボランティアセンターを基点にし、取りまとめ、復興支援活動をします。

Q 3 ボランティアって何ですか?

A 3 現在、七飯町にはボランティア連絡協議会に活動している団体が8団体、そして個人ボランティア登録の方が36人あります。

Q 4 ボランティアって難しい事とかするのですか。

A 4 ボランティアには簡単なお手伝い程度で専門的な知識や経験は必要ありません。活動内容の一例を紹介します。



## 北海道社会福祉協議会感謝状

昨年9月8日に稚内市で開催された第61回北海道社会福祉大会において、寺田典子氏（大中山）が民生委員児童委員として多年にわたり、地域福祉活動を積極的に推進し、援助を必要としている方々の支援等、福祉の向上に寄与した功績により表彰されました。

## 表彰のお知らせ

## 平成23年度北海道社会福祉大会において会長表彰及び感謝状



## 平成23年度渡島地区・安心・安全・福祉のまちづくり推進会議開催される

東日本大震災に際し、当会から4月に岩田、5月に丸山、6月に岸の3名を岩手県に派遣し被災者支援活動をしてまいりました。その活動が今回の北海道社会福祉大会において北海道社会福祉協議会感謝状の授与となりました。



平成24年1月20日七飯町文化センターにおいて、北海道社会福祉協議会渡島地区事務所主催の渡島地区・安心・安全・福祉のまちづくり推進会議が「共に分かち合う地域を考える」というテーマで開催されました。



お問い合わせ先  
ボランティアセンター 成田まで  
☎ 0138-14903

Q6 ボランティアをしたいと思つても自分に何ができるかわからないのですが？

A 6 ボランティアで大事なことは何ができるかではなく、自分で何をやりたいといつも気持ちが大事なのです。気になる点や疑問に思つたところがありましたらボランティアセンターまで気軽にお問い合わせください。

○銀(しきがね)会  
・福祉施設慰問、民謡など披露等毎年、なかなかいきんこさん、あゆみの会記さークルのあさがおさんでそれぞれボランティア体験講座を開催しております。

○朗読ボランティア  
・朗書テープ、広報ななえ等の録音版の作成、読み聞かせ、交流会等

○手話サークル  
・手話技術の習得、高齢者・障害者への福祉活動等

○ボランティアグループ  
・ふれあい交流食事会、独居高齢者誕生日プレセント、訪問活動等

○日本赤十字奉仕団  
・ばんだい号慰靈碑清掃・施設訪問等

Q5 ボランティア連絡協議会加入団体と活動内容を紹介いたします。

A 5 ボランティア連絡協議会加入団体で使うウェブづくりなどがあります。

Q6 ボランティア連絡協議会加入団体と活動内容を紹介いたします。

A 6 ボランティア連絡協議会加入団体で使うウェブづくりなどがあります。

七飯町内会連合会 平成23年度まちづくり活動研修大会  
■とき・平成24年2月29日(水曜日)午後1時30分～3時20分  
■ところ・七飯町文化センター スターホール  
第1部 講演 演題・「住民主体の地域づくりのために」  
～自ら行動して絆を深める町内会活動～  
講師・函館市地域交流まちづくりセンター  
センター長 丸藤 競 氏

## 第2部 町内会活動の実践発表

・本町中通り町内会 会長 岡本 洋一 氏

昨年の東日本大震災後、今までにも増して地域住民同士のふれあいや絆の必要性がクローズアップされています。被災者の支援活動に力を注いでいる丸藤氏から、体験をもとにふれあいや絆を住民同士が自らつくりあげることの重要性等を伺います。  
どなたでも参加できますので、ぜひお誘い合わせのうえお越しください。  
申込は、2月20日(月)までにそれぞれの町内会長へお願いいたします。

お問い合わせ先  
社会福祉協議会 地域福祉推進課 田村まで  
☎ 65-12067



今年で7回目をむかえる七飯町ロータリークラブ（宮村拓郎会長）主催のチャリティーカレンダー市が1月7日に三嶋神社境内で行われました。

このカレンダー市は、家庭で使われなくなつたカレンダーや手帳の提供をお願いし、ロータリーの会員が種類別に分類して、それをおおむね100円で販売しました。朝早くからお目当てのカレンダーをもとめにぎわいました。中でも日めくりや日本ハムファイターズなどが人気でした。今回の協議会へ寄付され、地域福祉のために使われます。

## 七飯ロータリークラブ主催 チャリティーカレンダー市開催



活動として車イスおよび高齢者疑似体験セット（20万円相当）の寄贈式が11月9日に地域センターにて行われました。

生命保険協会では、平成4年から社会貢献活動の一環として続けられ、機器購入費用は、各生命保険会社で働く職員一人一人の募金

でまかなわれています。当協議会は、地域福祉推進のため、学校、町内会、老人クラブ、企業等の団体で有効に活用させていただきますので、どうぞご利用ください。

## 函館生命保険協会 車イス、高齢者疑似体験セットの寄贈

## 温かいご寄付 ありがとうございました

皆様方からの心からの善意が昨年9月29日から今年1月11日まで、総額299,767円となりました。  
ご寄付いただいた皆様、本当にありがとうございました。



七飯ロータリークラブ様

あすなろ会様

平成23年

9月29日	JA新はこだて女性部
	七飯支店女性部
10月 4日	松岡 正雄
10月 6日	匿 名
11月 4日	七飯町津軽塗研究同好会
11月 7日	ボランティアグループ あすなろ会
11月10日	木彫り てんとう虫
11月21日	七飯更生保護女性会
12月12日	上野 信行
12月26日	大西 万里子
12月26日	曹洞宗 青年会道心会
平成24年	
1月11日	七飯ロータリークラブ

様 様 様 様 様 様 様 様

## 多くの寄贈品 ありがとうございました

使用済み切手、使用済みテレホンカード、リングブル、書き損じはがきなど有効に活用させていただきます。（敬称は省略させていただきます）

渡部雅熙、フランソア圭吾、久保田恵子、高橋瑞貴、坂本文枝、杉浦義一、三浦友和、安彦ツル、正覚寺通り町内会、東亞・株木・堀松、吉本特定建設工事共同企業体、高石幸一、林勝良、斎藤英明、中濱、青葉台町内会、スポーツセンター、溝江啓子、なかの苑、真勢和博、長山顕、高田美津子、宮崎美子、穂積華子、村上真由美、大中山ディスコ愛好会、吉田隆成、山田あゆみ、木村昌子、川村未佑・里佑、吉田美緒、京野一砂、江口シズエ、岩本美智子、中矢幹夫、及川、松岡正雄、巽武臣、大西裕次、千田サダ、小林茂雄、初井郁、水科トシコ、羽衣会、七飯南幼稚園、大沼保育園、大中山コモン、みどり保育園、藤城保育園、株北洋舎クリーニング七飯工場、株ルネサス北日本セミコンダクタ、アクアサービス作業員一同、老人保健施設あかまつの里ななえ、株マルエイ柴田土建、株加藤栄好堂、クボタ環境サービス、道南福祉ねっと、あゆみの会、ゆうりん、函館トヨタ自動車株、ネッツトヨタ道南株、(有)ハウジング坂本、(財)北海道大沼国際交流協会、小山内華穂奈・大牙

平成23年9月16日から平成24年1月13日現在

## 福祉機器のご寄付

玉谷 様	福祉機器
永井・小野 様	福祉機器
	シャワーチェア 紙おむつ